

豊作のまず手はじめは土づくり

健康な茎葉！ 旺盛な根張り！ 収量アップ！

ウォーターシリカ

追肥タイプの新しいケイ酸肥料



稲にか!!

実物大

ウォーターシリカの特性

| 肥料の種類 | 保証成分 | 荷姿 |
|------------|-----------------|----------|
| シリカヒドロゲル肥料 | 可溶性ケイ酸 17.0% | 15kg・ポリ袋 |

『ウォーターシリカ』の特長

- 『ウォーターシリカ』は、水に対するケイ酸成分の溶出速度が、育苗用『スーパーエネルギー』の2倍、他の市販ケイ酸質肥料の5～8倍と溶出しやすく、ケイ酸追肥効果の高い肥料です。
- 可溶性ケイ酸以外は水分からなり、塩類などの副成分はほとんど含まれておりません。

『ウォーターシリカ』の施用効果

イネは幼穂形成期から出穂期にかけて盛んにケイ酸を吸収します。この時期にケイ酸を効果的に吸収させることによって、根張りが良くなり受光体勢が改善されます。また、登熟歩合及び千粒重が向上して収量及び品質アップが期待できます。

またケイ酸を吸収することにより、茎や葉が丈夫になり、倒伏・病害虫の軽減も期待できます。

『ウォーターシリカ』の施用方法

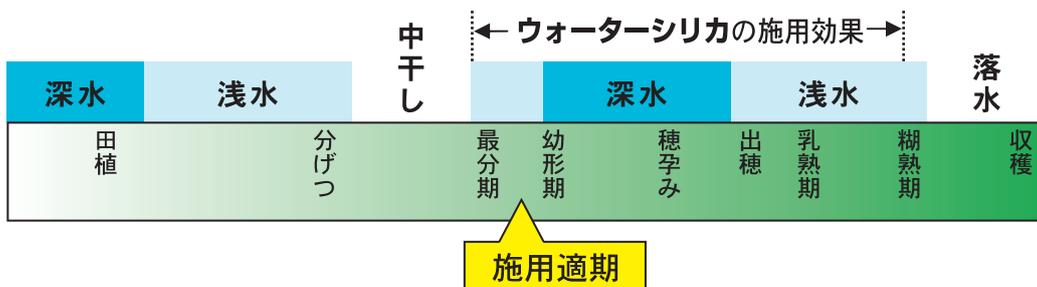
全面散布する場合

- 施用量は、10アールあたり15kgです。
- 施用時期は、出穂前30日頃の施用が効果的です。
- 背負式動力散布機のタンク底にある吐出安定板をはずし、シャッター開度とエンジン回転数を最大にして散布します。

水口流入施肥する場合

- 施用量は、10アールあたり15kgです。
- 『ウォーターシリカ』を種籾袋等の網目袋に入れます。
- 水口にコンテナ等を深めに固定し、網目袋にいたれた『ウォーターシリカ』に直接流入水が当たるように設置します。
- 肥料の設置は中干し後の入水期から行って下さい。
- 袋に溶け残った『ウォーターシリカ』は圃場に撒いてください。

◎ 『ウォーターシリカ』施用適期のイメージ



※キュウリ、イチゴ、花等の園芸作物にもおためしください。ケイ酸の効果によって健全な生育が期待できます。

ご使用上の注意

! 『ウォーターシリカ』は水分を多く含んでいますので、取扱いの際に手がぬれたり、袋から多少水が出る場合があります。(尚、ケイ酸以外の塩類は含んでおりませんので人体に影響はありません)

! 『ウォーターシリカ』は数週間かけて溶出するため、硫酸や尿素のように速やかには溶けません。見た目では分かりにくいですが、ケイ酸は確実に溶出しています。

! 肥料以外の用途に使用しないでください。

! 『ウォーターシリカ』は柔らかいので、簡単につぶれます。砕けてもその効果には全く影響ありません。

! 『ウォーターシリカ』は乾燥するとケイ酸の溶出が悪くなります。開封後は『ウォーターシリカ』が乾かないように、袋の口を固く縛って保管してください。

! 直射日光と高温による乾燥や氷点下による凍結を避けて保管してください。

販売 片倉コープアグリ株式会社
製造 富士シリシア化学株式会社